

令和 8 年度一般選抜 A 個別方式（第 2 期）出題意図

科目名：数学

I 対数，数列，座標平面における軌跡に関する基礎知識を問う問題である。(1)は，指数関数と対数関数の理解度を問うている。また対数方程式を二次方程式に直し解くことができるかを問うている。

(2)は，和がわかっている数列に対して，その数列の一般項を求めることができるかを問うている。

(3)は，座標平面での 2 点間の距離，点と直線の距離が求められるか，さらに軌跡の方程式が導けるかを問うている。

II ベクトルと図形の理解を問う問題である。

(1)と(2)では線分の内分点および外分点が，ベクトルによって適切に表現できるかを問うている。また(3)では，(1)と(2)で求めた線分の比にもとづいて，三角形の面積が適切に計算できるかを問うている。

III 確率の理解を問う問題である。

(1)はさいころを 3 回続けて投げたときに出る目の確率を求める基本的な理解度を問うている。

(2)は余事象の確率を適切に計算できるかを問うている。

(3)は条件を満たす数を正確に数え上げ，いかに効率よく計算できるかを問うている。

IV 定積分を用いて与えられる関数に対して，微積分の計算力や 2 直線のなす角の知識を問う問題である。

(1)では積分変数を見極めて定積分を計算することを問うている。

(2)では，接線の方程式を計算し，解が 2 つあることとグラフの関係を考えることができるかを問うている。

(3)では，2 直線のなす角を求められるかを問うている。